

西尾市方式PFI事業に関するアンケート結果(自由記述 問24)

問24 プロジェクト04(資料館)について、見直しすべきと考える内容をご回答ください。

新たな「ハコモノ」は不要。既存施設で十分。
 資料館、学びの館(一色)、幡豆資料館、すばらしい展示物ですが、見学者が少なく、もったいない状況。建物よりも内容と、職員の皆さんの説明等の努力の方が大切だと思います。
 資料館は、改修工事をしてでも、残して頂きたい。
 4箇所市内に必要でしょうか。統合は無理でしょうか
 岩津文庫等を一元化してはどうか
 お城はいらない
 そもそも、名称に一色、吉良とつけることが問題。すべて西尾市内のはず、名称から議論すべき。
 本当に必要なのですか？
 お金が無のなら今やるべきではない。
 必要性なし。
 わからない
 資料がありません(入ってなかったです)
 総事業費の収支計画が知りたい。施設の利用費設定について、市民が利用するかアンケートをとり、30年で回収できるかの判断基準が欲しい。(市の予算を使って、どの程度、利用をうながすサポート出支が必要なのか?)
 資料館に多勢入るか疑問である、人数？
 行ったことない所ばかりでわからない
 特になし
 利用度を考慮して費用最少で。
 具体的に判らないが、歴史・文化は大切に守るべきと考えます。
 プロジェクト04必要なし
 市役所で役所の人が管理すればよい(必要ならば)
 興味なし
 わからない。
 幡豆は、高台にあるので、収蔵庫としてよい。が、吉良は低地のため、水没の恐れあり。収蔵庫には向かない。
 金がないと思うので建立しなくてよい
 西尾に住んで10年以上たつが、資料館の存在自体知らなかった。資料を整理、断捨離し、市役所や、図書館などに展示してはどうか。
 西尾市資料館に一括してまとめる。分散管理は非効率であると思う。
 1つの建物と一緒にできないものか、資料館のみの施設は利用者が多くないと思う。
 資料をただ展示するだけでなく、テーマを決めて企画展を定期的で開催するなど郷土の歴史、文化への関心を喚起する工夫を望む。
 資料館自体が必要と思わない。
 行ったことがないからわからない
 地域の育んできた施設なので、吉良、幡豆それぞれの思いがあるのが当然であると思います。しかし、時代の流れ、それが歴史でもあるとも言える考える、今日この頃です
 特になし
 1つの資料館にすればいい。
 西尾市資料館の一カ所でよい
 ・それぞれの支所の空きスペースに移したり、西尾市資料館に統合する事も考えるべきである。とにかく新しい施設を造るべきではない。
 資料自体は後世に残すべきと思う
 大切な事だと思います。
 いらない
 特に無し
 図書館の中につくれば良い。
 現状で良い
 一箇所にまとめ、一つの建物で良い
 一色学びの館は改修不要→解体
 わからない
 西尾市に合併したのだから一つにまとめた方がよいと思います。
 学芸員のいる拠点は一つでよいかと思ひます。そうでないと地区ごとにレベルが違ってしまいますので、ただ、各地の文化歴史をみる目は従来より小さくないようにしてもらえればと思ひます
 特になし
 必要に応じて計画的に実施して下さい。
 すいません、わかりません
 資料館は必要であるが具体的内容はわからない
 なし
 内容が不明。判断材料が少なすぎる。機能を明確に。市内の文化施設の少なさは、市の魅力に大きなマイナスだと思っている。
 資料館を建てるのに1.2億は多いのでは？
 資料館が4ヶ所も要るのかわからない
 近年、観光で西尾市を訪れる方が増えているので、その人たちが訪ねやすい所に設けるとよいかなと思ひます。
 なるべく、一元化するのが望ましい。
 改修内容の詳細がいまいち不明
 市民が興味を持てる館にしてほしい、PRも不足、入りにくい。
 立ち寄りやすい美しい公園を兼ねた場所に1ヶ所
 わからないので回答できない
 必要ですか？
 収蔵庫として残す必要ない。西尾、一色に収蔵すれば良い。
 特になし
 特にない
 とくになし
 別に要らない！
 今、本当に必要ですか？優先順位と費用でもっと絞る事ができないですか
 なし
 3.11東北震災では、津波での被害が甚大であった。解体、再建するとしても、一色、寺津等、海拔が低い所に建てるというのは、？教訓を生かすと言うのなら、建てる場所から見直すべきでは？解体、元の場所に再建というのであればあまりに単純。お金は使うなどとは言ってない。必要な所には必要な、予算を用い、血税を上手に使うだけで欲しいだけである。ムダを除き、生きた金を使って欲しい。ただそれだけである。“私利私欲、袖の下撲滅”以上
 特になし。
 資料館は不要と考える。
 特に今のままで問題ないと思う。
 内容的にわからない(内容がわからずすいません)
 交通、便利にして年よりも楽しめる事
 ①使えるものはギリギリまで使用し、ここという時に検討すべき②もったいないを徹底し無駄な費えをなくす
 スポーツ交流施設に目がいきがちだが、行政として、これらの施設を維持継続することが重要。PFIになりにくい、十分対応すべき。
 特になし
 必要なのは分かるけど、誰か行くとか言ったら、行かない。億単位のお金を使う必要性は感じない。もっと老人や子供のために使ってほしい

問24 プロジェクト04(資料館)について、見直しすべきと考える内容をご回答ください。

収蔵庫は悪くはないが、図書館をなくすのは反対
わからない
西尾市資料館はたまに足を運びますが、人が少ないです。市民の方が足を運びたいような資料館をよろしく願いいたします。
資料館は西尾で1ヶ所でもよい。財源が出来るまでストップする。
一カ所にすべきである
資料館は1ヶ所に於て集中管理が望ましいと考えます
資料がこれだけでは判断できない。必要であるのか個々の施設で考えるべき。
市民が活用するかも検討して欲しい。
あたらしくつくって下さい。
わからない
西尾市資料館にすべて統合
やらなくて良い
必要無し
・後世に歴史を残す資料館は「城下町西尾」としてPRしていくには絶対に必要。だが予算・財源については慎重に行うべき。
いつも静かなので入館者がたくさんあるのか疑問に思います。
西尾市を訪れる観光客も増えており周辺施設(尚古荘、旧近衛邸、丑寅櫓等との連携。(観光ルートの表示)
収蔵庫に全ての資料が入るとは思えない。手間と金をかけても効果がないと思う
見直しの資料がない。
使用頻度を調査し、できるだけ税金をへらすべき！
入場者数等を考え交通の便利さ、行き安さとかで西尾市としてまとめてはどうでしょう。申し訳ありませんがどこも行った事が無いです。
資料館で必要なのか？
資料館は吉良、幡豆に有った方が良い
今さらガタガタして見直しなどは不要
資料館はどうせ集客もなく収益を上げる訳ではないので不要
郷土の歴史、文化は大切な宝です。PFI方式でなく公共事業で進めてほしいです
自然エネルギーの活用が多くの施設充実が必要
後世の為に資料館はあるべきと思いますが、前1市3町全てにあるべきとは思いません
特になし
3町合併で学びの館とか歴史民俗館とかは必要なのでしょうか。西尾資料館も今の状態よりもっと手を広げて3町の資料的な物を集めるなり、中心となる処がほしい。
すべてを急いで行う必要ない。
わからない
1つでいいと思います
このデジタル時代に、多額の税金を使って、資料館を物理的に、維持管理していく必要があるのか？人、市民が利用しない施設は廃止する。継承すべき情報はデータで残し、図書館等で公開する。
全体をまとめる事は良いと思う。
魅力的なものにして、人々が集まるように工夫してほしい。
市内になにヶ所かの資料館が必要であることはある意味理解できますが。市の資料館センターと支所(?)が必要だという事でしょうか？
岩瀬文庫などではだめなのか。歴史は伝達すべきだと思う。
資料館自体しなかった
後世に伝えるために最大の保護が必要
・内容がよくわからない
旧幡豆郡に3つも資料館は必要ない。計画通りにしていただきたい
これまでの資料館が市民にどの程度の頻度で利用されて来たかわからないが興味の持てる様な展示、時々イベント等も含めて改修したらどうでしょうか。
資料館や学びの館は、確かに大切だが、市の財政が豊かになっても遅くはないのではと思います。
現状維持のままでいいと思います。
今後いじっていくのに必要な金額の割出し
内容はわからないけれどだいたいな物はのこしてほしいです。
今後若い世代に伝えて行く為に必要では!!
興味深く感心が沸き上がる催しものを期待したいです。
西尾市観光のため一つの施設として見直しては
今のまま施設を上手く利用していけば良いと思う。
市民が利用する頻度が極端に低い
具体的な内容が分からない、必要性は？
施設よりも、行ってみたいような、資料館、企画展、展示スペースの併設、講座室等、利用者が増えるよう、魅力的なものに。
西尾市資料館に(一色、吉良、幡豆)すべて統一してはどうか？
特になし
資料館、展示棟に分散させず、一体整備すべきだと思います。西尾城周辺に西尾の歴史全てがわかるような統合整備すべきです。西尾の歴史を分かりやすく、多くの人に認知させる場を整備して下さい。
特になし
・必要なら良いのでは、(行政からの要望による提案なのではないのですか)
必要性のある物だけを、造れば良いと思います。
展示と収蔵庫は離さない方が良い。
特になし
現存する施設を子どもたちが学びの場として活用できるものにしていただきたい。
展示拠点は一カ所で十分ではないのか
講座の案が有ると良いと思う。安城市の歴博の様なもの。
特にありません。
資料館に行ったこともないし、行く予定もないので必要ないです。図書館にコーナーを設ける程度でよいです。
利用客が少なければ1カ所にまとめてはどうか。
何をするのか分からない？
人件費がかからない方法で現状維持で良いと考えます
この内容を知っていないため、わからないという回答になりますが、西尾市として一つに集約しても良いのかもしれませんが。
そもそも民間業者にこうした文化施設の管理運営を任せるべきではありません。企業の目的は所詮「利益を得ること」。基本的にあるべきものが省かれ、なくてもいいものが作られ、しかも使用料等すべて業者のふところに入っていき…やめて下さい。
なし
インタラクティブにして(体験型)子どもたちに歴史に興味を持たせる
西尾市として1つしっかり整備すれば良いのでは。
郷土展示等、いまある西尾の施設(例:文化会館等)に取り込む等、新しくするだけでなく、しっかり今の施設を有効的に使って欲しい
歴史的な資料や展示物は、丁寧に継承すべきと考えます。ただ、利用者が少ない中で、運営方法の転換(集約、収蔵のみ。季節毎の入れ換え等)はプロジェクト資料通り、進めて頂くべきかと思えます。
今更
できる限りコンパクト化した内容を希望します。
箱モノばかり作ってもムダが多い。維持費もかかる。電子化した方が良い。
学びの館は、すでにとりかかっていますが、大提灯展示の円筒型建物について、暗く(イメージ悪い)なので明るく、上手く採光をとり入れ、提灯の姿を見せる資料館機能を出して欲しい。

問24 プロジェクト04(資料館)について、見直しすべきと考える内容をご回答ください。

よくわからない
一色学びの館、吉良、幡豆の歴史民俗資料館は解体、西尾市資料館に統一すべきである
必要ではない
こちらは改修して良いと思います。
資料館なんていりますか？
一色学びの館はいらない
特になし
資料館は本当に必要なのか、調査した方が良いと思います。
特になし
直接毎日の生活に問題ないため、圧縮していただいて良いと思います。一色学びの館展示棟は観光にも利用できるようにPRが必要と思われます。
西尾一色吉良幡豆を一カ所にすることは可能でしょうか？
市民に負担をかけないでほしい。
安城市にあるような、小学生が社会科の学習に活用できる資料館を考えてほしい。また、市のバスを利用して見学に行けるとよい。「昔の暮らし」が学べる道具をきちんと保存していけるとよい。
一色学びの館には、大提灯及び佐久島の古墳などのレプリカが展示しており、これらの一色の歴史を後世に伝える為ぜひ存続を
無
特になし
なし
特になし
美術館、ギャラリー機能の検討
展示施設が4か所もあるというのはたしかに多すぎるような気がする。
子供が行くのに1ヶ所にまとめてしまうと行けなくなってしまう地域の子ができてしまうと思います。
すべて見直し
旧吉良・幡豆両町の歴史がどのように伝わるか、資料館の集約ではうまくいかないのではないか。
なし
吉良資料館に入っている人はあまりいない。幡豆歴史資料館も入っていない。西尾市に、吉良一色、幡豆資料館をあつめればよい。
見直しは必要ない。
吉良、幡豆資料館は収蔵庫としないで資料館でやる。
かなりの費用をかけて見直しするのであれば、市民へもっと活用されるような、アピール施設へとしてほしい。私は一度も活用したことありませんし、どこにあるのかわかりません
わからない
どうでもいい
わかりません
歴史民俗資料館増設望む、むかしの農具がなくなってしまう
市外・県外からの来客を期待でき、産業振興に役立てられるよう時間をかけて専門的見地から見直して下さい。
全く意味ないプロジェクトで何のためにするのかわからない。
具体的にもう少し案を提示してほしい
西尾の抹茶、一色のうなぎ、吉良の歴史等(有名)市外から観光に来たいという人がいても、目玉となる施設がない。目玉となる施設があれば、観光収入も見込めるのではないかと。
特になし
なし
・一色学びの館ー不要。西尾市資料館を市内で一点集中させるべき。一色など郡部にあっても、来所者は見込めるのか？施設維持や人件費など、無駄になる。
わからない
現在の利用頻度が不明のためわからない
資料館は市に一館とし、各地に収蔵庫を作らず、一括収蔵とする
なし
特になし
市民の何%が使用するか
白紙化
各資料館はそれぞれの歴史を展示、残す意味ではより分かり易く濃い資料館に改修してほしい。
維持費のかからない施設にする。
資料館を利用する者が少ない。
資料館はいらないのではないかと？それぞれの図書館に移管することはできないのか？
不明
資料館は大切である。現在のまましっかりと守るべき。
郷土の歴史や文化を後世へ継承するために適宜対応して見直していけばよいと思う。
旧一色庁舎を改修し資料館にする。
安全面のみで改修で良いのでは
各施設・資料館をそれぞれではなく、一箇所に集中展示出来ないでしょうか？
資料館が4施設も必要なのか？集約することを考えた方がいいのでは？4施設あるとそれぞれの維持費も発生するように思います。
運営をまかせる、という事は、どこまでかしたら、地域の歴史に精通した人が居てくれると楽しいと思います。大丈夫でしょうか？不安です。
プロジェクト04全事業血税のムダ使いだ。資料館などは市民が積極的に利用するとはとても思えない。
PFI事業の内容と見直しの内容はセットで考えたいと思います。PFI事業をよく理解できていないので見直しについて意見を述べる事ができません。
なし
西尾市の中心地に施設
西尾市にひとつあれば充分、その他施設はサラ地にして売却する。
ぼう大な資料をフロッピー化。
よくわかりません
西尾、一色、吉良、幡豆の歴史を残すため、産業や特産、名産(昔の塩田も)の展示を全てにおいて充実すべき。
郷土の歴史資料は、後世にのこす収蔵庫はいると思う。
4つの資料館は、1つに統合した方が良いと思います。たとえば、一色学びの館に一ヶ所に集めてしまう。
各資料館は一つにまとめればよい、3つも資料館はいらない。その分人件費も削減できる。
・各施設を利用したことがない。だれがどのように利用しているのか、一部のマニアのものになっていないか
賛成する。
合併後の資料館となると現行では手狭(現行集客数が少ないので、民活で活性化をすべき)岩瀬文庫周辺、中央ふれあいの活用。
なし
資料館(展示)は、一箇所で良いと思う。
寺津地区に温水プールなど必要ないと考えますが、作るなら、もっと広い他の所にといます。
西尾市資料館について他の公共施設の一部に移館させてみたらどうでしょうか。
歴史や文化の展示等、後世へ継承すべきものはきちんと伝えていきたいとは思っています。
幡豆の歴史民俗資料館等、もっと活用してほしい。できれば統括されずイベント等行って、人を呼ぶことをしてほしい。地元にあつての資料館、幡豆には何もなくなってしまいます。
特にありません
特になし
特になし

問24 プロジェクト04(資料館)について、見直しすべきと考える内容をご回答ください。

資料館なんてずっと西尾に住んでいるけど、一度も行ったことがないし、小中学校で見学に行ったりもしたことない。もっと市民に身近な存在ならいいけど、あまり興味ない。最低限の改修でよいのでは…？

資料館の規模を大きく、充実したものにしてもらいたい

常設展示を見る人は少ないと思うので…常設は減らして企画展を内容の楽しいものにした方がいいと思う

市の資料を事業に運営してもらって意味がわからない。市でやればよいではないか。収蔵庫のみの使用では建物ももったいない

一色学びの館、吉良・幡豆資料館

必要な施設とは思いますが、入館が殆ど無い状態での存続はどうかと思います。一館にまとめたらと思いますが…人件費等も浮くことで…

歴史民俗資料館

資料館と文化会館一体化したらどうかな？

市民の利用をどれだけ見込んでいるのか？不採算のプロジェクトで時代遅れ

資料少なくてよく、分からない。本当に必要か？の一点

なし

すべての見直しが必要

本当に必要か？

資料館は別に保管でいいと思う。一色の展示棟は来て見ると後世に継承は1棟でいいと思う

市として3町が統合されたので、一ヶ所で統合管理できないか？子供の学びの場として地元にあることの意味は重視したいが。

歴史文化を大事にする町であってほしい。当該町に当該資料があって、直かに触れられることが大事である。

予算があれば改修すれば良いと思いますが、借金してまでは大変だと思います。

施設はいらない

すべてゆっくりお金をかけないで、見なおす方法を考える

改修が必要なら実施すればいいと思う。

人が入らないので収蔵庫としてしまうのもやむをえないかとは思いますが、吉良や幡豆の歴史や文化も、きちんと旧吉良町民、旧幡豆町民に伝えていくのは重要なことだと思います。(幡豆は地名すら消えてしまったので)これによって吉良や幡豆の歴史・文化の展示がおろそかにならないよう注意してもらいたいです。

西尾市、吉良町、一色町、幡豆町それぞれの資料館があってもいいのでは。

後世へ継承すべきものは十分な管理体制をしっかりと残すべきと思う。

だれが見に行くのか疑問です。来館人数公表して欲しいです。地元小学校に資料として置くぐらいで充分だと思います

西尾市資料館、一色学びの館ともに訪れた事がない。西尾市民が行ってみたいと思う魅力的な施設に生まれ変わればと思う

収蔵庫とするために残すのは、ムダではないか

なし

歴史的史料は後世のために重要と思うが、そこまで(1.2億円)の経費をかけなければいけないのか疑問が残る→経費削減してもよいと思う

・西尾市資料館の必要性は理解できる。場合によっては旧3町の施設を統合してもよいのでは。

各支所や、交流センター等の中に入れてしまった方がよい

収納庫として二施設も必要だとは思えません。

内容がやすい

その資料館を使ってる人いますか？それこそ、どっかの公民館なり小学校なりにおいた方が見ると思いますが。

・根本的に事業のあり方を正すべき。資料館・図書館など文化事業全体を考える必要がある。

特にありません

何がどのように良くなるのか、わからない

耐震工事が必要な所はすべきだと思うけど、何でも新しく、というのは間違っていると思う。税金が余っているならやればよいけど、無理して新しくしてほしくない。

歴史ブームではあるが、一度行ったら二度行きたいとは思わない。魅力ある場所にできないものか。火坂雅志著「家康と権之丞」の舞台でもあるので、タイアップして人を呼べたら良いと思う。(寺部城)

西尾市資料館は他市からの来場にも満足していただける資料館に建て替えるべきだと思います。

・合併したので、西尾市資料館1ヶ所に必要な資料のみを見直してまとめるべきだと思う。吉良・幡豆資料館の入館者は少数ではないですか？

・他の施設内に併設したりすればよいのではないかと思う。年間どの程度の来客者がいて維持管理にどれだけの費用がかかっているのかを知りたい。

とくにない

郷土の歴史や文化を後世へ継承することは大事なことだと思います。より多くの人々が足を運びたいようなプロジェクトを望みます。

今まででは何がいけないのか？今がどういう状況なのか情報がないのでよくわからない

特になし

必要な施設なら作ったほうがよい

なし

特になし

PFI事業について、見直しに対する意見のできない理由①西尾市全体像が見えない②PFI事業で行う、緊急性が理解できない③民間資金投資で事業が先行するが、それに対する財源が読みとれない④人口17万都市の市民が希望する施設の規模、用途、配置等が疑問⑤維持管理、大規模修繕等が民間側事業であり、行政改革や財政メリット？が見えない。⑥E・T・C⑦行政財産(土地)を一般財産にし、不用な分は処理して、財源にあてられるのではないか。(建設施設が、土地ありきに見える)

現在の資料館の住民の活用状況がわからないが、改修の必要性があるのか明確にして欲しい。

歴史を継承するのはその町の存在意義を問われると思うので私は、良いのではと感じます。もう少し具体的内容を記載すべきかなと思います。

現在のままで何ら問題はない。

時代に応じた改築が必要。

維持管理の運営だけでなく、施設を利用した各地区が盛り上がるイベント開催なども含めた企画運営も含んだ委託が良いと思います。

よく解らない

わからない

賛成です。学びの館は残してほしいです。

資料館を利用する人は、限られています。

なし

歴史は残していくべきものとして考えるならば、改修も必要ですが、最小限にとどめればよいと思います。

資料館が必要だと思ったことがない

特にありません

文化財保存は、とりわけ収益性の低い(でにくい)分野であり、特に慎重に取り組むべきであり、文化財の専門家もまじえて進めた方がよいと思いま

確かに郷土の歴史も大切かもしれないが、改修した所で人が集まるとは思えない。25年間行った事もないし、改修されても行かない。税金の無駄遣いではないか。

特になし

西尾市として、郷土の歴史、文化の展示拠点とあるが、何を一番にうち出していくのが、よくわからない。西尾市として何を一番にうち出していくのかを考えた方がよいと思う。各地域の歴史を2ヶ所でまかなうのは、少し違うと思う。

現状のままでよい。

各地区に合った資料館を現状のまま進めてほしい

資料館の入場利用者数は？展示するだけでなく、話題になるようなソフト面の充実が必要

資料館については西尾城建設計画と合わせてはどうか

吉良歴史民俗資料館がなくなってしまった場合、塩づくりの体験は別の施設へ移るのでしょうか？なくなってしまうのは、残念です。

市内に資料館は1つあれば良いと思う。あとは必要ない。

資料館だけの施設で維持していくのは無理があると思うので、市役所や他の施設と一緒にできないのですか？お金の無駄使いになると思いま

無

西尾市と旧幡豆3町にそれぞれこのような施設が必要なのか疑問です

なし